

導入事例 ▶▶ 愛知淑徳大学 様

【導入内容】 ソシオメディアラボ リプレイス

2013年3月度、フルデジタル化による「ソシオメディアラボ」の全面リニューアル。それに伴うシステムのご提案、設計施工をさせていただきました。

時代に呼応するするために、フルHD化を計画。

愛知淑徳大学様では、1995年に「ソシオメディアラボ」(旧ソシオメディアセンター)を長手キャンパス7号棟に設立。映像制作をメインとしたメディア教育を推進してきました。デジタル全盛期となり、旧来の映像方式SD(Standard Definition)では対応しきれなくなり、2012年にHD(High Definition)へとリプレイスを計画。そのご要望に応えるべく、当社からシステムをご提案。見積もり競合の末、きめ細かな対応と提案性、コストパフォーマンスの良さ、システム保守の信頼性などにより受注につながりました。



「ソシオメディアラボ」がある長手キャンパス7号棟

HD化にともなうご要望は、ラボの稼働率アップ。

撮影スタジオは、映像制作から写真撮影、ナレーションなどの録音もできるよう整備。さらにプロ用機材の導入、TV中継の体験、ARやAVRの制作なども可能に。フルデジタルという環境のもと、一貫した制作スキームを学ぶことができる東海エリア有数の多目的スタジオが誕生しました。あわせて教室もリニューアル。メディア制作に集中できるようにとご要望に、27インチ液晶一体型のデザインデスクをご提案。広々とした机上スペースが確保できたことで、授業の質も向上。さらにディスカッションスペースを新設。人数に合わせた組み合わせが可能なテーブル、明るい空間でも鮮明な映像を映し出せるブラックスクリーンなどをご提案。プレゼンテーションなど学生の能動的な学習を

促進する、アクティブラーニングも視野にいれた環境が整いました。このように多面的に施設環境を整えたことで、ラボの稼働率アップはもとより、学生の課題制作の活性化へとつながっています。



27インチ液晶一体型ワークステーションなど、省スペースにも配慮。



組み合わせ自由なデスクとイス、明るい場所での映像視聴を考慮したブラックスクリーンの採用

アーカイブ化により、課題制作の更なる活性化へ。

学生の制作物をアーカイブ化したいとのご要望には、映像制作や画像などを保存、共有できるシステムをご提案。これにより蓄積するだけでなく、過去の制作物を学生同士が閲覧可能に。さらに映像配信もできるなど、今後の課題制作の活性化につながるインフラを構築。ハイレベルな制作ができるだけでなく、さらなる飛躍が期待できる施設となりました。

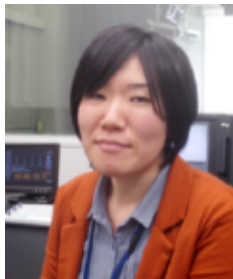


- 名称: 愛知淑徳大学
- 所在地: 愛知県長久手市片平二丁目9
- 学長: 島田 修三
- 学生数: 9,142人
- 学部 文学部、人間情報学部、心理学部、メディアプロデュース学部、健康医療科学部、福祉貢献学部、交流文化学部、ビジネス学部
- URL: <http://www.aasa.ac.jp/>



映像制作・写真撮影ができる多目的スタジオ、使いやすさを重視した。

インタビュー:
きめ細やかな対応。
将来性を感じる提案が魅力です。



愛知淑徳大学
 情報教育センター
 ソシオメディアラボ 実習助手
 塚本美奈 様

今回のリプレイスでは、多くの学生に活用してもらい、いかにラボの稼働率を上げるかが重要な課題でした。そのきっかけがHD化となります。さらに映像や写真の撮影・編集・画像処理、録音ができるマルチパーパスなラボになり、学生たちの使用頻度が上がりましたね。まずまずの滑り出しだと思っています。

計画の時点では、ラボのイメージは漠然としたものでした。明確な輪郭をなしたのは、電子システムさんのきめ細やかな対応のおかげですね。使いやすいだけでなく、将来の拡張性を見据えたシステムの構築。学生が課題制作をするうえで、最高のポテンシャルを秘めた施設になりました。

またリプレイスで実現したかったのが、制作物のアーカイブ化です。これも電子システムさんからご提案いただいたシステムのおかげで、発展的な内容となりました。具体的にはテーブルレスの環境で制作物が蓄積できるばかりか、閲覧が可能となったのです。これにより学生同士が刺激を受け、制作

意欲が高まる。まさに課題制作の活性化につながるものだと期待しています。

あらゆる高度な制作ニーズに応えられる。学生たちにとって、この上もない環境が整いました。今後は課題制作の拠点として、制作物を通じて学生同士が交流し、よりよい制作が生まれる場になること。将来、こうした存在自体がラボの「強み」につながればと考えています。またクリエイティブな発想を具現化できる場があることで、さらに学生たちの制作意欲に火が付けば、リプレイスした甲斐がありますね。

フルHDにすることで、ラボの活性化につながった。

課題	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークフローを円滑にするフルHD化。 ●授業の質を高める教室のリニューアル。 ●学生の制作物のアーカイブ化。
期待効果	ラボの稼働率アップとともに、学生の課題制作の活発化につながる。
成約の決め手	
曖昧な要望に対しての、きめ細やかな対応。 具体的かつ将来性を見越した提案と、 コストパフォーマンスの高さ。保守サポートにも信頼できる。	

お問い合わせ

ICT innovation by **Densys** <http://densys.jp>
電子システム株式会社

東海支社	愛知県名古屋市中区昭和区御器所3-2-5 ☎052-872-0505
首都圏支社	東京都武蔵野市中町1-4-4 スクウェア三鷹3F ☎0422-60-5155